



本年度 アカデミー賞

作品賞ほか

最多4部門受賞

作品賞 / 監督賞 / 脚本賞 / 撮影賞



もういちど輝くために、
もういちど愛されるために、
すべてを手放し、羽ばたこう。

マイケル | ザック | エドワード | アンドレア | エイミー | エマ | ナオミ
キートン | ガリフィナーキス | ノートン | ライズブロー | ライアン | ストーン | ワッツ

『バベル』のアレハンドロ・G・イニャリトゥ監督最新作

バードマン

あるいは

(無知がもたらす予期せぬ奇跡)

フォックス・スターライト・ピクチャーズ and リンダ・エンターテインメント・ニュー・シネマ / (M) カラス・プロダクション / アムパラス・エンタテインメント / BROMAN / アト・ニサンチス / コー・レック / アルバート・カスチー
ダグラス・グレイズ / スター・グロム / A.S.E. / 2014年 / 2月 / 14日 / 公開 / 監督 / エマ・ワッツ / 脚本 / エマ・ワッツ / 主演 / マイケル・キートン / ザック・ガリフィナーキス / エドワード・ノートン / アンドレア・ライズブロー / エイミー・ライアン / エマ・ストーン / ナオミ・ワッツ / ジェームズ・ワグナー / アルバート・カスチー

2014年 / アメリカ / 英語 / カラー / ヴィスタサイズ / PG12 配給: 20世紀フォックス映画 © 2014 Twentieth Century Fox



PG12 検索

全世界が熱狂！本年度アカデミー賞 作品賞ほか最多4冠に輝く 今年最高の1本！！

映画史上かつてない、
笑いと幻想と興奮のエンターテインメント！

世界総計170賞 (2015.2.28現在) という驚異的な受賞数で、
本年度賞レースのトップに君臨し続けた最大の話題作が、
遂にそのクライマックスとなるアカデミー賞で、
最多4部門受賞を果たした！

主演は、『バットマン』のマイケル・キートン。
人生をやり直そうと奮起する男を演じ、深い共感と呼んでいる。
共演は、『インクレディブル・ハルク』のエドワード・ノートン、
『アメイジング・スパイダーマン』のエマ・ストーン。
新旧アメコミキャストという顔ぶれに、
演技派のナオミ・ワッツが華を添える。

監督は本作でオスカーを獲得した『バベル』のアレハンドロ・G・イニャリトゥ。
撮影は『ゼロ・グラビティ』に続き、再び同賞を受賞したエマニュエル・ルベツキ。
全編1カットかと思紛う長回し映像が圧倒的な臨場感で迫る。
そして辿り着くのは、意外だが、生きる力をくれると絶賛されたラスト。
二人の天才と、1秒のズレもない圧巻の演技でオスカーにノミネートされた
個性派俳優たちが、映画史をひっくり返す最高傑作を生み出した！

スーパーヒーロー映画で大スターになったが、
仕事も家族も失った男。
復活をかける彼を待ち受ける
奇想天外なトラブルとは——？

シリーズ終了から20年、今も世界中で大人気のスーパーヒーロー“バードマン”。だが、その役でスターになったリーガンは、今は失意のどん底にいる。再起をかけたレイモンド・カーヴァーの「愛について語るときに我々の語ること」の脚色・演出・主演でブロードウェイの舞台に立とうとするが、実力派俳優に脅かされ、娘との溝も深まるばかり。果たして彼は再び成功を手にし、家族の愛と絆を取り戻すことができるのか？

誰もが共感する“愛されたい”という願い。欠点だらけの男が見出す愛が、観る者の心を撃ち抜く——。



監督：アレハンドロ・G・イニャリトゥ 撮影：エマニュエル・ルベツキ、ASC/AMC ドラム・スコア：アントニオ・サンチェス
キャスト：マイケル・キートン、ザック・ガリフィアーニス、エドワード・ノートン、アンドレア・ライズブロー、エイミー・ライアン、エマ・ストーン、ナオミ・ワッツ
2014年 / アメリカ / 英語 / カラー / ヴィスタサイズ / 120分 / 日本語字幕：福田 健裕里 / 配給：20世紀フォックス映画 © 2014 Twentieth Century Fox

バードマン 映画 検索



4月10日(金)ロードショー

映画盗撮は犯罪！
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098
映画館にPCの裏行委員会 違法行為